

## プロサッカー選手（ジュビロ磐田 他）と 小児病棟の子どもたちが クリスマスで交流

聖隷浜松病院スポーツ整形外科（部長 船越雄誠）は、1994 年よりジュビロ磐田とサポート契約（チーフチームドクター）を結んでいます。そのご縁で、山田大記選手、小川大貴選手※、金子翔太選手 3 名のプロサッカーから、今年もクリスマスに小児病棟の子どもたちを元気づけたい・励ましたいとお話をいただきました。

クリスマスの交流は 2019 年にスタート。コロナ禍もリモートで続き、昨年からは対面での交流も再開していただきました。当日は入院中のお子さんやご家族がデイルームに集まり、選手から一人一人に直接クリスマスプレゼントを手渡していただき、ふれ合いや写真撮影など交流の時間をとっていただきます。

※現在ジェフユナイテッド千葉に期限付き移籍中

『小児病棟クリスマス交流会』日時：2024 年 12 月 19 日（木）15 時 30 分～



昨年の交流会の様子

3 選手の立ち上げた「NPO 法人 Re:Frame」の活動の一環です

<https://reframe2022.org/>

貴社にて紹介いただけますと幸いに存じます。

取り上げていただける際は、予め下記へご一報ください。よろしくお願いたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 太田、北岡 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763